

## 案内

### 教会暦と典礼色

キリスト教には教会暦と呼ばれる固有の暦があります。古くから人々は、時間もまた神が与えてくださったものであることを覚え、教会暦にそった祝祭日を祝うことで、イエス・キリストの生涯を覚えつつライフ・スタイルを整えてきました。この教会暦には象徴となる典礼色も定められています。呼称や期間区分は教会によって多少異なりますが、本学では合同メソジスト教会の教会暦にもとづいて、「待降節」(紫=悔い改め)、<sup>アドヴェント</sup>「降誕節」(白=栄光・喜び)、<sup>クリスマス</sup>「公現節」(緑=恵み・希望・成長)、<sup>エピファニー</sup>「受難節」(紫=悔い改め)、<sup>レント</sup>「受難日」(赤=血・贖罪)、<sup>よみくだ</sup>「陰府下り」(黒)、<sup>イースター</sup>「復活節」(白=栄光・喜び)、<sup>ペンテコステ</sup>「聖霊降臨週」(赤=火・力)、<sup>よみくだ</sup>「神の国節」(緑=恵み・希望・成長)、という周期を用い、聖壇のオルタークロスと礼拝週報の印刷色もこれに合わせています。

### ランチタイム・コンサート

日時 7月18日(金) 12時40分～13時10分  
 場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂  
 演奏 堀井 美和子 (大学オルガニスト)

### 東日本大震災の被災地を覚えての祈禱会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共に祈りください。

9月11日(木)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時5分

## カウンセリング・教会紹介

各キャンパスでは、宗教主任が個人相談に応じ、また教会紹介などを行っています。希望者は、下記オフィスアワーにどうぞ遠慮なくおいで下さい。教会紹介は宗教センターでも随時行っています。

### 【青山キャンパス】

担当者	研究室	オフィスアワー
伊藤 悟	間島記念館1階	(木)13:20～15:00
シュエポール	//	(金)13:20～15:00
大島 力	8号館817	(火)13:30～15:00
塩谷 直也	間島記念館3階	(火)11:30～12:30
高砂 民宣	//	(月)13:30～15:00
シェロマイク	//	(火)13:00～14:00
森島 豊	//	(水)13:30～15:00

宗教センター：間島記念館1階 TEL 03-3409-6537

### 【相模原キャンパス】

担当者	研究室	オフィスアワー
福嶋 裕子	C棟(チャペル)2階	(水)12:30～13:30
大宮 謙	//	(木)13:30～15:00
David Reedy	//	(水)13:30～14:30

宗教センター:C棟(チャペル)1階 TEL 042-759-6009

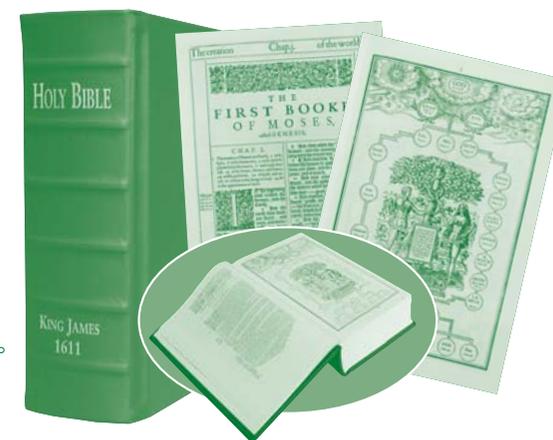
# 青山学院大学礼拝週報

2014. 7. 14.  
No. 15

神の国節第5週

## 教会史の人々 [1] 「パウロ」 Paul

パウロは、初代教会の中で最も精力的に伝道活動をし、また多くの文書を新約聖書に残した人物です。もしパウロの働きがなかったとしたらキリスト教のその後の歴史は全く違ったものとなったことでしょう。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版 (宗教センター蔵)

しかし、パウロは最初、極めて熱心なユダヤ教徒であり、むしろキリスト教会を迫害する者でした。そのパウロが、ダマスコへ行く途中で「復活のキリスト」と出会い、決定的な回心の経験をします(使徒言行録9章)。この出来事が原点となり、パウロは使徒(「遣わされた者」の意)として特に異邦人伝道に取り組むことになりました。

パウロは三回にわたり小アジア・ギリシャ地方および地中海沿岸を旅行し福音伝道に努めました。また、その間に設立した教会宛に多くの手紙を書き、それらが新約聖書の重要な部分を成すにいたりました(ガラテヤの信徒への手紙、フィリピの信徒への手紙等)。その内容は「福音の真理」を示すものとしてその後の2000年間の教会の歴史を導くものとなったのです。

## 今年度の主題聖句

神から受けた純真と誠実によって

(コリントの信徒への手紙 二 第1章12節)